

平成29年度青少年海外派遣研修事業について

花巻市に住所を有する中学2年生を海外に派遣し、国際的視野の拡大と国際協調の精神を養い、花巻のまちづくりに寄与する青少年の育成を目指します。

1 主 催 公益財団法人花巻国際交流協会

2 共 催 花巻市、花巻市教育委員会

3 派遣先及び派遣時期（※日程は現地と調整中のため、変更になる場合もあります。）

(1) ホットスプリングス市（アメリカ合衆国アーカンソー州）

平成29年11月 3日(金)～11月12日(日) 10日間

(2) ベルンドルフ市（オーストリア共和国ニーダーエスタライヒ州）

平成29年11月 5日(日)～11月14日(火) 10日間

(3) ラットランド市（アメリカ合衆国バーモント州）

平成29年10月31日(火)～11月 9日(木) 10日間

(4) クリントン村（アメリカ合衆国ウィスコンシン州）

平成29年10月31日(火)～11月 8日(水) 9日間

4 渡航経費 概算230,000円（29年度は燃料サーチャージが値上げされる見込み）

※昨年度実績：ホットスプリングス市204,900円、ラットランド市217,100円

ベルンドルフ市216,300円、クリントン村195,100円

※経費の3分の2以内で協会が助成しますので、**自己負担は渡航経費の約3分の1**です。

5 派遣人員 それぞれの派遣先に花巻市に住所を有する中学2年生を6名ずつ合計24名を派遣する予定です。

6 応募条件

派遣の経験を活かして成長が期待でき、将来社会へ大きく貢献が見込まれること。明確な目的意識及び研修テーマがあり、積極性、協調性があること。国際フェアでの報告会及び各学校の報告会や合同報告会に出席すること。また、今後花巻市の国際交流事業（ホームステイ受入れ等）に協力できること。（詳しくは学校に配布している実施要項をご参照ください。）

(1) 書類と面接（英語の質疑応答あり）選考により派遣生徒を決定します。

(2) 派遣期間中の事故・疾病（新型インフルエンザの罹患を含む）については、各自で加入いただく海外旅行傷害保険による対応となりますので、ご了承ください。

7 申込書の提出等

実施要項、申込書等は担当の先生から受け取ってください。

応募書類に必要事項を記載して、所属学校で定める日までに学校に提出してください。

※学校では、取りまとめ後、**平成29年5月11日（木）までに協会に提出**してください。

8 お問い合わせ先 公益財団法人花巻国際交流協会

(1) 住所：〒025-0004 花巻市葛3-183-1 花巻市交流会館内 花巻市国際交流センター

(2) 電話：0198-26-5833 FAX：0198-26-5855

派遣先の概要

アメリカ合衆国アーカンソー州ホットスプリングス市

人口：35,193人(2010年国勢調査)。面積：85.5平方km
 気候：夏は蒸し暑く、冬は比較的温暖。わずかながら積雪もある。
 ルート：成田空港からダラス空港まで(約12時間)、ダラス空港からリトルロック空港を経由(約1時間)して、リトルロックからホットスプリングス市までは陸路1時間。
 特徴：温泉の町で、観光地・保養地として有名。ホットスプリングス国立公園に指定されている区域内にあるバスハウス・ロウは、国家歴史登録文化財および国定歴史建造物に指定されている。また、市街中心部には、ギャラリーが数多くあり、芸術の振興にも力が注がれている。
 花巻市との交流：両市が美しい自然や温泉に恵まれた都市という多くの共通点を持っていることが縁で、平成5年(1993年)1月15日に姉妹都市提携。姉妹都市交流事業として、青少年海外派遣のほか、ホットスプリングス市から教員、高校生、市民訪問団の受入交流などが行われている。



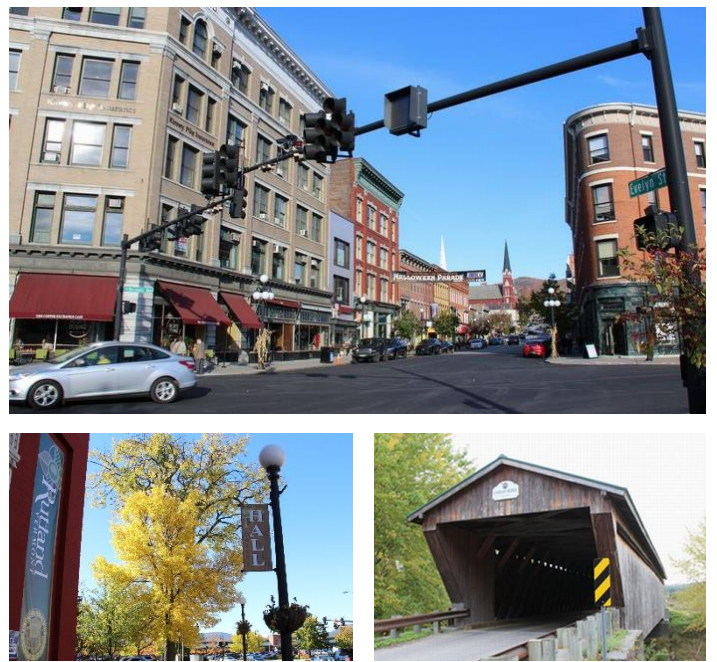
オーストリア共和国ニーダーエスタライヒ州ベルンドルフ市

人口：約8,900人(2014年)。面積：17.57平方km
 気候：四季があり花巻に似ている。寒暖の差が大きく、冬は寒さが厳しい。
 ルート：成田空港からウィーン空港まで(約12時間)、ウィーン空港からベルンドルフまで陸路約1時間。
 特徴：主な産業は銀食器や松ヤニ、ステンレス加工。芸術と伝統を重んじ、美しい建築物でも有名。
 花巻市との交流：エーデルワイス(オーストリア国花)と、ハヤチネウスユキソウ(早池峰の花)がよく似ているという花がとりもつ縁によって、合併前の大迫町と昭和40年(1965年)に友好都市提携。平成18年(2006年)に、一市三町の合併を受けて新しい花巻市とベルンドルフ市は提携継続の調印。平成27年に友好都市提携50周年を迎えた。青少年海外派遣のほか、ベルンドルフ市からギムナジウム高生徒の受入が行われている。



アメリカ合衆国バーモント州ラットランド市

人口：約16,500人(2010年)。面積：19.87平方km
 気候：四季があり花巻に似ている。寒暖の差が大きく、冬は寒さが厳しい。
 ルート：成田空港からデトロイト空港まで(約14時間)、デトロイト空港からバーリントン空港を経由(約2時間)して、バーリントンからラットランド市まで陸路約2時間半。
 特徴：主な産業は観光、メープルシロップの製造。別名「Marble city(大理石の都市)」と呼ばれ、大理石の採石・加工で有名。市中心街の歴史地区は、100以上の建造物が国家歴史登録財として保全されている。
 花巻市との交流：当時の石鳥谷町長が、ラットランド市長を紹介され、姉妹都市交流について意気投合したことから、昭和61年(1986年)に姉妹都市提携。昭和63年(1988年)からは「青少年交換留学研修」を実施し、その交流は青少年海外派遣に引き継がれ合併後も継続して実施。ラットランドから青少年の受入も行っている。平成28年に姉妹都市提携30周年を迎えた。



アメリカ合衆国ウィスコンシン州クリントン村

人口：約2,200人(2010年)。面積：3.63平方km
 気候：夏はすごしやすい日が多いが、寒暖の差が大きく、アメリカ国内では寒い州として有名である。
 ルート：成田空港からシカゴ空港まで約12時間、シカゴ空港からクリントン村まで陸路約2時間。
 特徴：酪農と畜産が盛んでのどかな牧草地帯。クリントン村のあるウィスコンシン州内にキッコーマン(株)の醤油工場があり、親日的な地域である。
 花巻市との交流：合併前の東和町民が農業研修のためクリントン村に滞在した際、当時のクリントン村教育長宅にホームステイした。その際、クリントンと東和町との青少年相互交流について打診があり、昭和63年(1988年)に相互交流が開始された。青少年海外派遣のほか、クリントンミドルスクール生徒の受入交流を行っている。



☆花巻国際交流協会ホームページにも、各都市の情報を掲載しておりますのでご覧ください。

<https://hanakokusai.wordpress.com/shimai/>